

CREATE
LASTING
IMPACT

持続可能な
インパクトを
生み出そう



The Rotary Club of Iruma

入間ロータリークラブ Weekly Report

国際ロータリー 2570地区
Rotary
International
District 2570

2026-2027 RI 会長:オイカ・ハム・ババ 2570 地区ガバナー:原島 生慈 会長:繁田 光 幹事:新井 格

12号 3460例会 2026年 10月 8日(木)

議 事 次 第

当番:奥富 茂生 会員

- ・お客様紹介:瀧澤 博人 様 (WMO 世界フェザー級王者)
- ・お祝い :傘寿 山岸 義弘 会員

- ・会長の時間、幹事報告、委員長報告
- ・卓話:瀧澤 博人 様

<ビジター・ゲスト>

WMO 世界フェザー級王者
ビクトリージム
瀧澤 博人 様



<お祝い>

傘寿
山岸 義弘 会員



<出席>

21 名 (39 名中) 58.3%

<ニコニコ BOX>

ニコニコ:12,000 円
お祝い : 0 円 累計 264,000 円

- ・瀧澤様、ようこそ入間 RC へ。
卓話よろしくお願いします。
(繁田、新井、間野、菅野、山岸、後藤、駒形、
忽滑谷、晝間)
- ・新井幹事、公共イメージのインスタグラムセ
ミナー出席ありがとうございました。
(滝沢)

<回覧・配布物>

配布物

- ・会報 (10/1 例会)

回覧

- ・12/3 インフルエンザ予防接種案内
- ・10/8 航空自衛隊入間基地退職者雇用協議会
創立 40 周年記念コンサート
- ・11/21・22 地区大会案内
- ・ハイライトよねやま vol.318
- ・例会出欠表 (10/22・29・11/12・21・22
12/3・10・17・24)
- ・プログラム表 (10~12 月)

<幹事報告>

報告 予定

- ・10/3(土):公共イメージ インスタグラムセミナー
参加(新井)
- ・10/4(日):いるまオクトーバーフェスト
RC-CONNECTION 出演(晝間、新井)
- ・10/5(月):地区大会チャリティーゴルフコンパ
参加(繁田、忽滑谷、晝間、新井)
- ・10/7(水):東西合同会長幹事会
参加(繁田、新井)
- ・10/8(木):瀧澤 博人 選手 卓話
- ・10/15(木):例会休み
旧軽井沢遠征ゴルフ(メイクアップ 扱い)
- ・10/17(土):R 財団地区役員会議
第 2 回リエンテーション
- ・10/18(日):米山記念奨学生スピーチコンテスト(ヒン君)
- ・10/22(木):夜間例会
入間南 RC 合同例会(さくら草ホール)
合同ゴルフ(武蔵カントリークラブ 豊岡コース)
- ・10/29(木):夜間通常例会 ヒン君 卓話
- ・11/1(日):地区ポリテマー 日本スリーデーマーチ 10km
入会 3 年未満ワークショップ ラーニング
- ・11/7(土):RLI パート 2 研修
- ・11/12(木):R 財団月間 吉田 小雪 様 卓話
- ・11/21, 22(土, 日):地区大会 (10/16 締切)
- ・11/30(月):ロータリー財団地域セミナー (大阪)

- ・10/24(土):万燈まつり実行委員会役員昼食会
- ・11/1(日):入間市制施行 60 周年記念式典

11 月 29 日(日)正午より、いるまロータリーア
クトクラブ認証授与式が、まるひろさくら草ホ
ールにて行われます。会員全員に参加依頼をい
たします。

来年 2 月 24 日(水)に、第 3 グループ合同例会
が、飯能ヘリテイジにて行われます。マラソン
メダリストの有森裕子さんが講演予定です。

今月のロータリーレート:1 ドル=157 円

🌸 会長の時間 🌸

繁田 光 会長



本日は、お客様としてキックボクシングの WMO 世界フェザー級チャンピオンの瀧澤博人選手にお越しいただいており、後程、卓話をしていただきます。2 年前にも入間 RC で卓話していただき、その後、壮絶な試合に勝ち、見事に世界チャンピオンになりました。忽滑谷会員のご紹介で、私の会社でも、いるまの湯のロゴマークを試合用のトランクスに掲示させていただいており、昨年の 3 月から 5 回程、忽滑谷会員、後藤会員、滝沢会員、新井会員と一緒に、後楽園ホールで試合を観戦させていただき、応援させていただいております。

キックボクシングの世界チャンピオンを獲得されてからは、最終目標である、タイのムエタイのチャンピオンにチャレンジをされており、先月はムエタイの聖地である、タイのバンコクのラジャダムナスタジアムで試合を行い、見事に勝利を収めてきました。ラジャダムナスタジアムでのランキングを上げ、いずれはチャンピオンに挑戦し、立ち技世界一を目指して奮闘しておりますので、そのあたりのお話は、後程、お聴きできると思いますので、よろしくお願いいたします。

さて、ムエタイの聖地であるバンコクはタイの首都であります。入間 RC では以前、タイから日本に留学していた女性の、コチャワンパッターさん、通称プロイを、米山記念奨学事業で奨学金を支給して支援いたしました。2009 年度で忽滑谷会員がカウンセラーを務められ、後には結婚式に参列しに、タイ料理が苦手なのにタイまで行かれた事を記憶しています。

今月は、日本のロータリーにおいては米山月間ということなので、米山記念奨学事業について、お話をさせていただきます。国際ロータリーにおいての奨学金制度は、1917 年（大正 6 年）に設立されたロータリー財団の資金活用として、1947 年（昭和 22 年）にロータリー財団の奨学金プログラムが開始され、当時はまだ、日本のロータリークラブは国際ロータリーへの復帰が認められておりませんでしたので、日本人への支給開始は 1951 年（昭和 26 年）から始まりました。

一方、米山記念奨学事業は、翌年の 1952 年（昭和 27 年）に東京ロータリークラブが創設した、日本独自の奨学事業です。ロータリー財団の奨学金プログラムは、ロータリーの創設者のポールハリスさんの逝去をきっかけに、その功績を記念して開始されましたが、米山記念奨学事業も、日本のロータリーの創設に尽力した米山梅吉さんの功績を記念して開始されました。

これは私の推測になりますが、ロータリーにおける奨学金制度が、ほぼ同じ時期に開始されたのは、第二次世界大戦に対し、ロータリーは戦争を抑止するには力不足だったという事が、不幸にも敵味方に別れてしまった欧米と日本のロータリアンの共通認識にあり、終戦後は 2 度とこのような悲劇的な戦争を起こさない為には、次世代の若者が、海外に留学することにより、国家や民族の相互的な理解を推進することで、次の戦争を抑止する力になると考え、奨学金という形で支援することで、次世代の若者が他国の留学することで、偏った狭いナショナリズムに陥らず、国家や民族の垣根を超え、それぞれの立場を理解できるようになることで、戦争を抑止し、世界の平和に繋がられればと考えたのではと感じました。

現在、米山記念奨学事業は、国内最大の民間の奨学金事業となっております。入間 RC でも、1990 年（平成 2 年）より世話クラブとして韓国からの留学生を受け入れて以来、今年度のゴチヒエン君まで 23 名の留学生のお世話をさせてもらっております。国別では大韓民国が 6 名、中華人民共和国が 4 名、中華民国が 3 名、ベトナムはヒン君含めて 3 名、スリランカ、マレーシア、コートジボアール、ラオス、タイ、モンゴル、ネパールが 1 名ずつとなっており、西アフリカのコートジボアール以外は、日本が太平洋戦争で多大な被害を与えた地域からの留学生であります。

終戦から 81 年、米山記念奨学事業が始まって 74 年になります。今の留学生はもう、戦争の記憶は薄らいでおりますが、国によっては教育で日本の事を過度に悪く取り上げている事もあります。それでも留学先として日本を選んでくれた若者に、支援の手を差し伸べる事で、日本を理解してもらい、祖国に帰ってから日本の良いところを紹介してくれることで、紛争を未然に防ぎきっかけになる可能性もあります。

現在、アジア各国も日本に追いつけ追い越せで発展し、経済的に日本人より裕福な若者に奨学金を支給するのはどうかとの意見もありますが、悪い言い方になりますが、恩を売ることで、日本という国のシンパになって貰うことは、とても良い事だと思えます。

今月は米山月間で、米山記念奨学委員長の金井会員が、会員の皆様に寄付をお願いしておりますので、ご協力をお願いして、会長の時間を終わらせていただきます。

🌸 卓話 🌸

WMO 世界フェザー級王者
ビクトリージム

瀧澤 博人 様

「世界王者の人生を変えた言葉」 (前編)



皆様こんにちは。そしてお久しぶりでございます。日頃より入間 RC の皆様には大変応援していただき、2年ぶりの登壇になります。

○幼少期

幼少期、2つ上の兄と育ちました。父は、空手と柔道の師範、母方の祖父はボクサーという家系でした。父は日本全国、転勤、単身赴任、出張の多い仕事をしておりまして。久しぶりに帰ってくると、キャッチボールのように空手の技や柔道の技を教えてくださいました。

今でこそ、こうしてお話をさせていただけるようになりましたが、私は小学校2年生からほとんど学校にいけない不登校児でした。6年生の時、父が帰ってきて兄弟2人座らせられると、家族を解散することになったと言われました。お前たち2人兄弟は強く生きていけと言われ、父も母も出て行ってしまいました。

そんな時に、テレビでカッコよく戦っているK1の大人の姿を見て、これだったら親がいなくても、学校に行っても、拳一個で人生を変えられるかもしれないと思い、キックボクシングを志すようになりました。町で一番の不良少年になり、最初はただただ喧嘩が強くなりたいという思いでキックボクシングを志しました。高校は2日で退学することになり、キックボクシング一本で食べていこうという決断をして、アルバイトをしながらキックボクシングのジムに通うという毎日でした。

そんなタイミングで、何年振りかに父と母が帰ってきて、夜逃げをして越谷から川越に移り住んだのですが、私は父と一緒に住むのが怖かったの、寮のあるアルバイト先を探してそこからジムに通おうとしました。そのアルバイト先で初日に研修会があり、たまたま隣に座ったのが今の妻でした。まだ住むところもままならない状態で、川越に逃げてきたんだという話をすると、家に来ないかと誘われて妻の実家に行きました。妻のお父さんが、そんな可哀そうな子がいるのか、だったら家賃はいらないからうちに住みなさいと言ってくださり、転がり込むことになりました。

○キックボクシングで日本チャンピオンへ

そこからは、キックボクシング漬けの日々で、アマチュアの試合に出場することになりました。勉強も何も、本当にそれ以外のことは何も続かなかった私ですが、キックボクシングの才能は驚くほどありました。試合に出場しても連戦連勝で勝ち続け、プロライセンスをいただく年の年間最優

秀選手に選んでいただき、鳴り物入りでプロデビューをし、そこからも連戦連勝で、日本最速記録となるプロ10戦目、デビューして1年11か月という記録で日本バンタム級チャンピオンになることができました。

後楽園ホールで日本チャンピオンのベルトを巻かれたときに、スポットライトがすごくまぶしく、その先に世界が見えたような気がしました。その瞬間、世界に飛び出してみようと思い、タイのバンコクのスラム街に単身ムエタイ修行に行くことにしました。私の階級、57.15kg以下のフェザー級のベルトは、ムエタイの歴史500年で外国人が誰も獲ったことがない、500年の歴史を塗り替える偉業と言われています。

○タイでの修行、ストリートチルドレンの衝撃

まず初めに驚いたのは、劣悪な環境の中、強い風が吹いたら倒壊してしまいそうな家に子供たちが暮らしていることでした。そして、バンコクのスラム街にあるぼろぼろのジムなんですが、そこで圧倒的なレベルの差を痛感しました。その時の私は、日本で敵がいらないぐらいの強さを誇っていましたが、そこでは自分より10kgくらい軽い中学生に片足でぼこぼこにされてしまう。私が鼻水やよだれを垂らしながらやっている苦しい練習をタイの中学生は口笛を吹きながらやる。それくらい練習量に差がありました。

なんとか最終日まで食らいつくことができ、最後くらいはスラム街から市街まで歩いてみようと思い、2時間くらいの道中を歩きました。市街に近づくにつれて現れてきたのは、高層ビルだけでなく、ストリートチルドレンの子供たちでした。中には、手のない子や足のない子、両手両足がない子もいました。そんな子は、固いアスファルトや砂利の上をほふく前進で歩きます。どんどんこすれて血が出て、壊死してしまい、どんどん手足が短くなってしまうそうです。そんな子を可哀そうに思った私は、お金を配ったり食べ物を分け与えながら歩いていきました。そうしたら、途中、頭を後ろから強くたたかれ、振り返ると現地の人でした。その人は日本語が喋れる人だったのですが、その人から言われたのは、そういうことをするなと、そういう子たちにお金や食べ物を与えると、そういう子たちを増やしてしまうことになるんだと。この子たちは生まれつき手や足がないわけじゃない。親に切られているんだと。女の子は売春婦として売られる。男の子はムエタイの選手として売られる。使い物にならない子は腕や足を切り落として物乞いの道具にさせるんだと。だから、この子たちにもものを与えるということは、こういう子たちを増やしてしまうことになるから絶対にしてはいけないと言われました。

とてつもない衝撃でした。そのまま成田空港着の飛行機に乗り、窓から富士山が見えました。富士山が見えた時に、なんて恵まれた環境で、なんて優しい人たちの中で、なんて穏やかな素晴らし

い国で生まれたんだろうと、涙を止めることができませんでした。そして、帰ったら世界一努力しようと思いました。

○タイトルマッチ前の大怪我

そこから防衛を重ね、内閣総理大臣杯日本プロスポーツ大賞新人賞を受賞し、世界的評価をどんどん上げていき、2020年3月にムエタイで一番大きな団体 WMO の世界暫定王座タイトルマッチがやってきました。その2か月前に前哨戦をやっておこうということで、タイの格下の選手を日本に呼んで試合をしました。ムエタイのルールは、立っている状態でしたら、パンチ、肘打ち、膝キック、首相撲です。反則技は、突き、目つぶし、噛みつき、金的攻撃です。ムエタイは、立っている状態でしたらほとんどなんでもありです。顔をつかんで肘打ちをしてもいいですし、顔をつかんで膝蹴りをかち上げてもいいので、本当に1発もらうと顔が砕けてしまうような危ない競技です。その試合は3分3ラウンドの9分間でした。タイトルマッチは3分5ラウンドの15分間ですが、15分間相手と殴ったり蹴ったりするときに体に負うダメージは、時速50kmの車に跳ねられるのと同じくらいと言われています。

2020年1月、2か月後にタイトルマッチを控えた前哨戦、対戦相手は格下の選手でしたが、私の首を本気で取りに来たんだと思います。試合が始まり、最終ラウンドの残り2分まで、私は相手に1発ももらわないパーフェクトゲームでした。このままいけば勝ち確実というところで、私は一瞬の油断をしてしまいます。戦いながら、これは得意じゃないけど、ちょっと打ち合いをして会場を沸かせて、最後にバコンと倒したらめっちゃくちゃかっこいいんじゃないかなと思った、そんな一瞬の油断でした。相手の右ストレート、追撃の肘打ち、顔をつかんでの膝蹴りを顔面にもらった私は膝をつくようにダウンしました。立ち上がろうとすると、口の中に異物感を感じました。そのまますぐに立ち上がりファイティングポーズを取り相手と打ち合いましたが、異変を感じたレフェリーがすぐに割って入り、白いニュートラルコーナーにいるドクターにチェックに行くように促されました。ドクターから、あごの骨が砕けて、口から突き出ていると言われました。2か所の粉碎骨折、片側の骨は口の中から飛び出るような大怪我でした。それを聞いたときに、もう引退だなのと思いました。アドレナリンで全く痛くなかったのですが、ボクサーはあごを骨折すると打たれ弱くなったり、噛み合わせが悪くなって体のバランスが崩れてしまったり、あごを砕かれたトラウマ

で物が目の前に来ると目をつぶってしまう癖がついてしまい、復帰は難しいと言われています。そのまま仲間に肩を担がれて医務室に運ばれ、麻酔のない状態で骨を正しい位置に戻していきます。バキバキいわせながら戻していく、地獄のような痛みでした。そんな時に、妻が医務室に駆け込んできて、大丈夫？って言うのかと思ったら、復帰戦は夏ぐらいかな？って言ったんです。まだやらせるんかいって笑って突っ込んでしまいましたが、その瞬間に、1人でも待ってくれる人がいるのであれば、必ず手術をして、どんなリハビリでも乗り越えて、もう一度リングに戻ろうと心を決めることができました。

○大怪我からの復帰

20から30ほどの出血で命も危ない状態だったと聞きました。しかし、妻の献身的なサポートもあり、手術の2日後、絶対安静と言われている状態で、体重が落ちないように歯の隙間から生クリームを飲んで、筋トレを再開しました。夜になるとベッドの手すりに足をかけて腹筋をするんですが、真夜中の病院にベッドがギシギシなる音が出て、看護師さんが誰か連れ込んでますかと飛び込んでくるくらい、周りが見えなくなるほど絶対復帰するという強い気持ちで、毎日できることから、1日1ミリでもいいから人生を前に進めようと思いました。それでも、夜になるとやっぱり襲ってくるのは不安でした。絶対できる、いや無理かもという気持ちが数分おきにジェットコースターのような感情のまま毎日を過ごしましたが、本当に妻の献身的なサポートもあり、その年の8月に復帰戦をし、その試合を勝利で飾り、その3か月後に日本人で初めてとなる WMO インターナショナル世界暫定王座を獲得することができました。

その後、読んでいた本で、何事も1年本気でやればなんでもできる、という言葉に出会いました。本当にそうだなと思います。1つのことを一生懸命頑張る続けるというのは難しいかもしれませんが、1年だったら頑張れそうな気がしてきます。これから先、何か目標を掲げたときは、まずは1年やってみよう、そんな気持ちで取り組んでいます。その1年1年の積み重ねが人生となり、結果となるんじゃないかなと今では強く思うことができました。

また、病院の先生からも周りからも絶対無理だと言われました。今思うのは、無理と言われてからが本当の勝負なんじゃないかなと、そう思うことができました。 ※次号、後編に続く

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
- Email : irumarc@outlook.jp
- 例会場：繁田醤油(株) 西山荘
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：長谷川尚義



Rotary